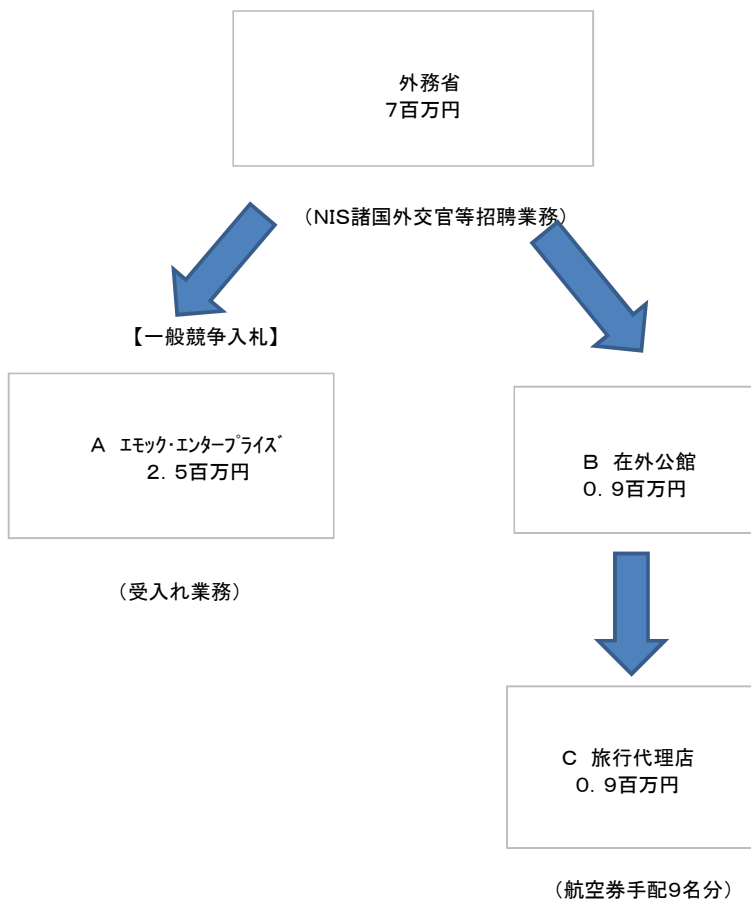


平成23年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	NIS諸国外交官等招聘計画			担当部局庁	欧州局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成5年度開始			担当課室	中央アジア・コーカサス室			室長 池上 正喜	
会計区分	一般会計			施策名	I-4 欧州地域外交				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第一項			関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地政学上も資源外交上も重要なNIS諸国の若手・中堅外交官を日本に招聘し、政府機関・有識者等の関係者との意見交換や我が国施設の視察等を実施することで被招聘者の対日理解促進及び人脈構築を図り、我が国とNIS諸国との関係を一層緊密化させ、同諸国との外交の円滑化に役立てる。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	NIS諸国(旧ソ連から独立したアルメニア、アゼルバイジャン、グルジア、ウズベキスタン、カザフスタン、キルギス、タジキスタン、トルクメニスタン、ウクライナ、ベラルーシ及びモルドバの計11ヶ国)外務省等政府機関の有望な若手・中堅外交官等、各国1名ずつ計11名を1週間程度我が国に招聘し、日本の外交政策や経済政策に関する講義、政府関係者・有識者等との意見交換、対日理解促進のための視察(国会・関係省庁訪問、企業訪問、企業視察及び地方視察)を実施する。								
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		補正予算	—	—	—	—			
		繰越し等	—	—	—	—			
		計	7	7	7	—	—		
	執行額		6	4	3				
	執行率(%)		96.9	62.9	49.6				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	本件事業は、NIS諸国の外交官を訪日招聘し、対日理解促進及び人脈構築による今後の外交の円滑化を目標とする。定量的な成果目標を示すことは困難であるが、事後に実施したアンケート結果を成果実績として記載する。			成果実績	満足回答数	10	9	9	
				達成度	%	90	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	平成5年の事業開始以来262名を招聘(平成22年度は9名)し、政府機関関係者等との意見交換、国会訪問、大学訪問、地方視察等を実施した。			活動実績 (当初見込み)	人数	11	9	9	—
						()	()	()	
単位当たりコスト	33.3万(円/1人)			算出根拠	執行額300万÷外交官9名 (11カ国中2カ国が先方都合で参加取り止め)				
平成23 (単位:千円) 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	計								

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	—	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	毎回、航空賃については、事前の見積もりを本邦及び被招聘国側大使館の双方で実施し、安価な方で航空券を購入する、早期購入割引のある国については変更のリスクを考慮しつつも、前広な人選に努める等、経費の節約に努力している。また、招聘終了後は、被招聘者の感想を聴取して効果を見定める等、本件事業の効果を最大限発揮するよう努めている。		
予算監視・効率化チームの所見			
- -			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者について 記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	外部委託	エモック・エンタープライス(滞在費)	2.5			
	計		2.5	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0.0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0.0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エモック・エンタープライズ	接遇業務	2.5	4	75
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	在外公館		0.9		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	旅行代理店	航空券手配	0.9		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					